

平成23年3月14日

東京都中小企業団体中央会 御中

東京都知事
石原慎太郎

東京電力による計画停電への対応と節電の徹底について（緊急要請）

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、東京電力株式会社から、首都圏で必要とされる一日当たりの電力量4100万キロワットに対して、3100万キロワットしか供給できない状況にあると発表されております。

必要な電力量の約4分の1が不足するという、かつてない非常事態にあって、すでに報道されているとおり、同社は、地域をあらかじめ設定して停電を行う「計画停電」を本日より実施するとしております。都内においても、混乱の防止と都民の安全確保のため、こうした「計画停電」への備えが重要となっております。

また、「計画停電」を行ってもなお電力が不足し、突発的な大規模停電が発生すれば、さらなる大きな混乱を招きかねないだけでなく、被災地での医療活動や復旧活動にも支障が生じかねません。こうした混乱等を回避するためにも、徹底した節電が不可欠であります。

つきましては、企業活動等の制約など大変なご不便をおかけすることになりますが、以下の事項について、早急に会員企業等に周知徹底していただきますよう、特段のお取り計らいを要請いたします。

1. 情報システム等の保全や停電中のお客様や従業員の安全確保など、「計画停電」に万全の備えをお願いいたします。
2. 店舗等のネオンサインは消灯し、オフィスの照明を極力抑えてください。また、照明や電気機器等の使用を極力お控えください。